



文化を愛する
人たちが集結

多 久市文化祭り 11/26

市の文化連盟に加入している芸術や芸能などの団体が、作品の展示や発表を行う第2回多久市文化祭りが、中央公民館で開催されました。今年は市民劇場として、民話、歴史劇、多久にわかの3つの演目が新たに加わり、歴史劇の、故滝口康彦氏の歴史小説「落日の鷹」を基にした「龍造寺の終焉と多久安順」では、佐賀領が龍造寺家から鍋島家に政権交代する激動期を、初代多久領主安順の思いを柱に演じ上げました。会場からも盛んに拍手が起っていました。



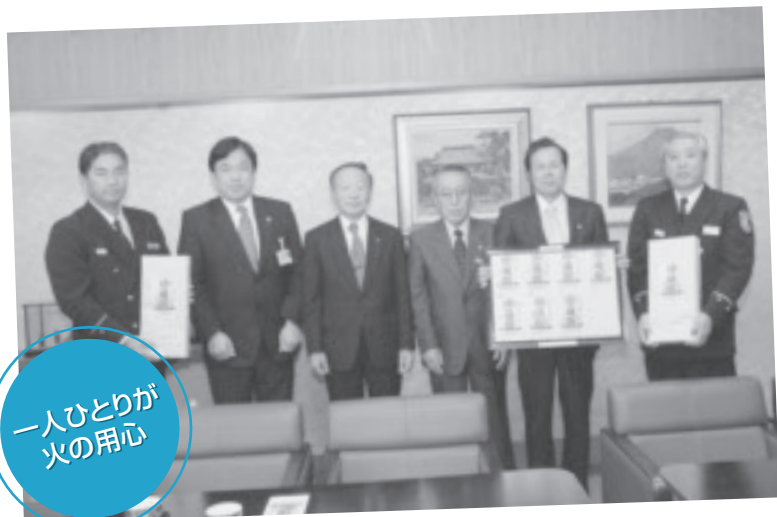
GOOD CHOICE

中 央中学校で「心の教育」講演会 11/28

年間を通じて行う心の教育の一環として、アトランタオリンピックヨット競技メダリスト重由美子氏を講師に招いた講演会が、中央中学校で開催されました。講演会では、外国人選手との競技に対する考え方の違いや、練習への取り組み方の違いによるメンタルの弱さを克服してメダルを獲得するまでになった経験談をもとに、「目標を持って努力することの大切さ」を子どもたちに伝えました。この日は、競技に使われるヨットも展示され、生徒たちは真剣に耳をかたむけていました。



メダルを
追わず
風を追う



一人ひとりが
火の用心

ロータリークラブから防火チラシ寄贈 12/4

多久ロータリークラブが「防火の啓発活動に役立てて」と、多久市に防火チラシ8千枚を寄贈されました。暖房器具等の利用で、火災が発生する危険性が増す年末を前に毎年寄贈されています。チラシには「火の用心」の文字が入り、火の取り扱いに注意を呼び掛けています。また、消防団は年末の28日から30日にかけて、年末警戒で市内を巡回し、チラシとあわせて防火を呼びかけました。皆さん火の取り扱いには十分注意してください。